

日本体育大学

神奈川県

保護者会会報

タイトルロゴ 蒔谷 蘆 壺

2017

感謝

溢れ出る想いをかたちにして



フェスティバル2016
11月4日(金) 10:00-17:00
11月5日(土) 9:00-18:30
5日(日) 9:00-17:00

神奈川県保護者会の皆様へ



日本体育大学保護者会会長
高塚 章

若葉の緑が目にも鮮やかなこの頃、神奈川県保護者会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日本体育大学は今年創立126年を迎えました。そしてこの保護者会は1979年（昭和54年）に父兄会として設立されてから、今年で38年目になります。大学関係者の皆様と保護者会の先輩方のご尽力と子どもを思う親心で今日まで活動してきました。

現在、日体大の全学生の約20%にあたる1200名もの方々が神奈川県に在籍しています。これは全国の中で東京都に次いで二番目に多い学生数であります。神奈川県保護者会は中村光代会長のもと、総会の開催・会報の発行・キャンパス見学会・就職セミナー・箱根駅伝等の応援・日体フェスティバル等、とても多くの保護者が参加し活発に活動されています。本部保護者会会長として心から感謝申し上げます。

昨年、ブラジルのリオで行われたオリンピック・パラリンピックでは、日体大の現役学生、卒業生、役員として63名が参加し、皆様ご存知の通り、大活躍をして日本中を熱狂させてくれました。また、熊本地震災害復興ボランティアに多くの学生が何度も自ら応募して、被災された方々からとても感謝されました。日体大の学生の素晴らしさは、この様にスポーツ面の活躍だけでなく、他者のために全力を尽くして支援しようと駆け付けてくれる多くの若者がいることだと思います。そのことを私は誇りに思います。

これからも保護者会は、皆様の意見や要望をより多く活動に反映し、大学との連携をより強固にしていく所存です。ほかの学校出身の方も多くいらっしゃるかと思いますが、これからも「子どもの母校は、我が母校！」を合言葉に学生と大学を支える一番の応援団であり続けたいと思っております。

末筆ですが、神奈川県保護者会の益々のご発展と会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



神奈川県保護者会会長
中村 光代

柔らかな春の気配を感じる今日この頃、保護者会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より保護者会活動へご関心・ご協力を賜り、誠に有り難うございます。

思えば四年前、息子の入学と同時に神奈川県保護者会活動に参加させて頂き、本年度は会長の任を務めさせて頂きました。この間、実に多くのイベントで皆様方とともに活動することができ、日本を代表する体育大学ならではの貴重な体験をさせて頂きました。またお子様の学生生活の充実と成長、そして大学との繋がりを皆様方と共有することができたものと実感しております。改めまして皆様方のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

大学は「體育富強之基」の建学の精神の下、我が国のスポーツ文化の発展に寄与し続けております。そして、2020年の東京オリンピックに向け更なる発展を目指しております。

今後とも大学との強いパイプ役として、神奈川県保護者会が充実した活動を展開されますことを心より祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

健志台キャンパス見学会

平成28年7月9日

平成28年7月9日(土)健志台キャンパス見学ツアーは雨天の中、約40名の参加がありました。そのために屋内見学が多くなりましたが、今回の見学コースは2015年4月に本大学体育学部に入学者の琴欧州関の優勝記念の額のある百年記念館内、窓から見える同館前の2頭のライオン像の説明(必勝祈願と願いをかなえてくれる)、雨のトラックで練習している陸上部の学生たちを横目に3つのアリーナを持つ米本記念体育館へと移動しました。第一アリーナは1500人収容可能なスペースを持ち、観覧席を収納すると周回約200mの走路としても使用できます。また、大学としてはトップレベルの充実した建物の体操競技館は、公式試合同様の器具を揃えており、今夏8月ブラジル・リオデジャネイロオリンピック初出場を決めた白井選手も練習しているのでしょうか。この後、2014年に完成した9号館(保健医療学部専用校舎)で整復医療や救急医療の設備を廊下より見学しました。

最後に傘を差しながら屋外の温水プール場(3月下旬から12月まで使用)、ラグビー場(2013年全面人工芝に改修)を見学して終了しました。健志台キャンパス見学会は雨天が多いと案内の職員の方はお話しされていましたが、緑などの自然も多く素晴らしい環境と設備を目にできるのは貴重なことだと思いました。

挟間 明美 (2年 母)



保護者会総会レポート

平成28年7月9日

横浜健志台キャンパスにて平成28年度神奈川県保護者会総会が開催されました。例年は6月中旬に開催されていましたが今年度は日体大創立125周年祭があり、7月になりました。当日は雨天にも拘らず90名ほどの会員参加がありました。

第一部は7月1日バングラデシュでのテロ事件の犠牲となった本大学1年生のお父様(黒崎信博氏)のご冥福をお祈りし黙祷で始まり、その後の三輪康廣教授による講演、「コーチングを考える」～スポーツ指導の基礎～では、スポーツとは【楽しくするもの】関わるコーチは【チームを勝たせる責任、プレーヤーを人間的に育てる】そこには反復性の原則やプレーヤーを褒める、励ますなどスポーツ指導のあり方も重視されるお話しがありました。つづいて、キャリア支援の小林慶職員よりの「朝食を摂らない学生が多いこと、学食のメニュー・量の改善など【食育】に力を入れていきたいこと、学生一人一人が抱える悩みの緩和、学習・成績面を含め進路決定までのサポートに学生支援センターを多く利用してほしいとお話しがありました。

第二部の保護者会総会では、平成27年度活動・決算・監査の報告に続き、平成28年度活動計画・予算案が審議され、会

員参加者の承認を得ました。新会長に中村光代氏が指名され承認を得て就任し、新役員も加わり新体制発足となりました。

第三部のキャンパス見学会・生徒状況把握個別面談会後には、第四部として懇親会を学生ホールで行い、今回は日体大グッズの抽選会を取り入れ、笑いもあり和やかに会員同士の親睦を深めました。

挟間 明美 (2年 母)



リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック報告会 平成28年9月28日

東京・世田谷キャンパスのメインアリーナにおいてリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの報告会が開催されました。

オリンピック・パラリンピックに参加した63名の日体大関係者のうち選手・役員40名の方々が参加し、約4500名の学生が出迎えました。



関東ブロック会 (千葉県保護者会主催) 平成28年9月28日

毎年、各支部が主催で行われる関東ブロック会が開催されました。

現在、関東ブロックは日本体育大学の学生総数の6割を占めるブロックです。ここでは、学内情報や各支部情報の意見交換と親睦を目的としています。

大学から松井教学担当副学長からスポーツ文化学部の設置、保健医療学部の大学院設置申請、リオ五輪についてなどが報告され、その後、質疑応答と意見交換がされました。

このように、各支部から直接大学との意見交換ができる仕組みと各都道府県の各支部が主体的に活動している大学の保護者会は全国で日体大だけだと思います。

日下石 潤一 (3年 父)



全国支部会長連絡協議会 平成28年11月5日・6日

日体フェスティバルに合わせて会長連絡協議会が開催されました。

保護者会からは全国47都道府県県の48各支部(北海道は2支部)の会長・ブロック代議員・保護者会本部役員が出席し、大学からは学生支援センター職員、大学事務局長、松井教学担当副学長が出席され、大学ならびに保護者会の近況報告や検討事項報告、大学と保護者会本部への質疑応答、更に本年は食育プロジェクトと本震災支援プロジェクトについて担当教員から報告がなされました。

大学への質疑応答では、「世田谷キャンパスシャトルと健志台キャンパス間のシャトルバス増便について」・「保健医療学部の入学前教育開始の前日を入寮日とすること」・「寮や合宿所の食事内容の告知方法の改善について」などの大学への要望が出され回答がなされました。

日下石 潤一 (3年 父)



日体フェスティバル2016

平成26年11月5・6日 (保護者会出店日)

爽やかな秋晴れの中、第50回日体フェスティバル2016が世田谷キャンパスで開催されました。

今年のテーマは、感謝～溢れ出る想いをかたちに～です。実行委員を中心に、今年は創立125周年であり、またオリンピック・パラリンピックイヤーでもあり、様々な興味溢れるイベントが盛りだくさんでした。

神奈川県同窓会・保護者会では、昨年の健志台フェスティバルに続き、今年もB級グルメのシロコロホルモンの焼きと煮込みを出店しました。

昨年の反省点を活かし、保護者会OBの方や学生さん、そして現役保護者会役員の皆さんと協力しました。お客様の美味しいと言ってくれる笑顔が嬉しくて、創立125周年ということもあり、125番目のお客様には、記念品を贈呈して多いに盛り上がりました。保護者会役員の学年枠を離れ親睦を深め、また日体大生の溢れる若さやパワーを貰って楽しい充実した2日間でした。

石山 洋実 (2年 母)

神奈川県同窓会と保護者会によるシロコロホルモンの模擬店に参加しました。

当日は天気にも恵まれ、この上ない学園祭日和で気温はみるみるうちに上昇し、羽織っている薄手の上着さえも必要ない程の暖かい日になりました。昨年初めての出店だったということで、手探り状態の作業が多い中、参加した面々がそれぞれの持ち場で力を発し、準備などスムーズに進みました。お店の方も出だしから好調で、次から次へとお客さんが絶えることなく、近隣屋台の学生達も買いに来てくれて「若い学生達とふれあえるなんて、何年振りだろう？」という保護者の声に心の中で背きながら、役員会の集まりの場だけでは経験できないことが何よりの収穫だったと思いました。同窓会の方によるご厚意とご尽力の上に実現できた模擬店で、今後も毎年出店できたらと願って止みません。このような機会を作ってくださったことは感謝の一言に尽きますし、この模擬店も含め、これからも後方から学生達の活動を盛り上げ、支援していこうという気持ちを新たにしました。

根上 尚子 (2年 母)



かながわ日体大未来塾「就職セミナー」

平成28年12月10日

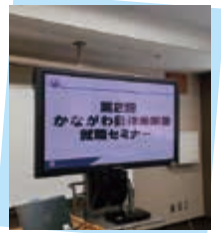
平成28年12月10日土曜日 午前9時30分～12時30分の予定にて、神奈川県日体大同窓会主催平成28年度第2回かながわ日体大未来塾「就職セミナー」が横浜健志台キャンパス於いて、日体大全学年及び保護者が対象に八幡同窓会会長のご挨拶で始まり、開催されました。

セミナー内容は、1.学校・企業で求められる人材について 2.就職に対する心構えについて 3.進路選択・就職活動・採用後の職業生活についてでした。

公務員（教員・警察・消防・行政）、民間企業で活躍されている社会人1年生から5年生のフレッシュかつ爽やかなOB・OGが職業志望から就職活動中、現在に至るまでをテンポよくリズミカルにお話いただきました。

日体大の就活生諸君の未来を願って
GOOD LUCK!

挟間 明美 (2年 母)



野井真吾教授講演会

平成28年12月17日

授業を受けたことのある生徒たちが「野井先生の授業は眠くならない」と口をそろえていうほど魅力ある授業をしてくださる学校保健学研究室の野井先生のお話を聞こうとたくさん保護者の方々が講演会に参加されました。この日のテーマは「教師になるために知っておきたい、子どものからだと心」でしたが、親としてもとても興味を惹かれる内容で時間があっという間に過ぎてしまいました。

久保 香緒利 (4年 母)



「礼に始まり 礼に終わる」

集団行動密着取材報告

2016年 集団行動 合宿に密着。(新潟・茨城・青森・長野)



合宿先の小・中・高校生との交流会や、鬼怒川決壊の被災地ボランティア等、地域貢献を実践しながら合宿は続く。



スイス・バーゼル音楽祭に参加しました。(羽田空港にて)

最初は心も体もバラバラな生徒たちも、合宿を重ねる度に少しずつ成長。そして、一糸乱れぬ行進へ。

大阪と和歌山で行われた第54回体育研究発表実演会にも参加し、合宿の成果を観衆に披露。



日体大の集団行動は...

身体に刻まれた大きな財産!!

清原 伸彦

日本体育大学名誉教授

「集団行動」監督

岡田 佳枝 (4年 母)

世田谷キャンパス見学会

平成28年12月17日

12月にしては暖かい日が続いていましたが、やや風が吹き荒れていました。

保護者41名のキャンパス見学者を2チームに分けて大学の職員の方と教員志望の学院生が案内をしてくださいました。

教育研究棟からスポーツ棟、グラウンドを含む屋外の順に見学をいたしました。

まず、教育研究棟内の記念講堂には入学式の記憶が鮮明かと思いますが600人以上を収容でき、席は可動式で収納時には体育館、展開時には講演や式典などの行事用の講堂として利用できるそうです。

また、スポーツ棟一階にはスポーツトレーニングセンターがあります。年間で5万人の利用者があり、ストレッチングやマシントレーニングなど様々なメニューをトレーナーが組んでくださるとのことでした。一度利用してみたいですね。

グラウンドではこの日、ハンドボール部の学生たちが活動しており、グラウンドの人工芝は、東京・福岡ドームと同じロングパイルの人工芝を使用しているとのことでした。

さらに、日体大125周年記念事業の一環として明治33年に本校が開設された当時の正門を復元、設置されたものがキャンパス正面ロータリー横にありました。

門の前に立つと、とても歴史を感じその当時がしのばれました。

挟間 明美 (2年 母)



トピックス

インラインホッケークラブ

女子は全国大会優勝、男子は準優勝という結果を納めました。

そして女子は日体大から7名、日本代表に選出され、6月にアメリカのロサンゼルスで試合を行いました。結果は残せませんでした。やはり本場のスケートや技術面ははるかに高く、子どもたちはとても貴重な経験をすることができました。日々練習に励んだ結果だと思います。おめでとう!!

鈴木 智恵 (4年 母)



ライフセービング部

ライフセービングには海とプールで走る・泳ぐ・ボードを漕ぐなどいろいろな競技がありますが、すべては「ゴールの先に救う命がある」という精神のもと救助技術の向上を目的としたものとなっています。

インカレは9月の海と2月のプールでそれぞれ行われ、その両方で日体大ライフセービング部がアベック優勝しました。また、10月の海の全日本選手権でも見事総合優勝をしています。

坂本 千佳子 (4年 母)



第93回

箱根駅伝観戦記



1区

大手町

1月2日、初夢を見る間もない未明に起床し、まだ外は真っ暗な中、第93回箱根駅伝の応援に出かけました。大手町の応援団ポイントでは各大学の応援合戦がしばらく続き、いよいよ選手たちの姿が遠くに見え始めたかと思うと、皆「がんばれー」と精いっぱい声援を送りました。選手に声援を送ったのは一瞬でしたが、選手の頑張っている姿や、それまでビルの谷間に響いていた応援団とチアリーダーのエールが、心地よく頭の中に残っていました。年のスタートに当たり、自分のこれからの一年にもエールをもらったような、そんな満たされた気持ちで一杯になった帰り道でした。

根上 尚子 (2年 母)



2区

権太坂

序盤の難所の一つである2区権太坂は各大学の応援も多く、いよいよランナーが近づくと一気にボルテージが上がり、皆が選手たちに大きな声援を送ります。小町選手は17位通過と苦しい状況ですが、今後の追い上げに期待が持てる力強い走りで我々の前を一気に走り抜けていきます。

少しでも後押しになればと、後姿が見えなくなるまで声援を送り続けました。

赤羽 英雄 (3年 父)



3区

サザンビーチ茅ヶ崎付近

今年もサザンビーチの応援ポイントで選手を待ちます。毎年お見かけする顔もちらほら…OBOGの皆さんは同じ場所で応援される方が多いようです。中でもお揃いのTシャツの団が目立っていました。

選手が続々と通過し、待ちに待った吉田選手が17位でやって来ました。

ところで、私たちが応援していたわずか数百メートル先に給水ポイントがあったことを後に知ったのですが、そこで観戦していた友人によると、給水係は入念なアップをして、学校名を呼ばれると沿道からコースに下りて選手に併走して給水しながら全力の声かけをするそうで、張りつめた空気の中での各校のほんの数秒のドラマに何度も目頭が熱くなったとのこと。私も来年は給水ポイントで応援してみたくまりました。

坂本 千佳子 (4年 母)



4区

二宮

二宮ポイントでは、3年の富安央君が順位をあげ力走。地域のお囃子の応援を背に駆け抜けて行きました。お囃子が盛んな二宮では、町内会ごとに沿道で声援を送ってくれていました。振る舞い豚汁もありましたよ！

中村 光代 (4年 母)

5区

芦ノ湖

5区は小田原から芦ノ湖までの20.8km。最大の難所と言われる山上がりは国道1号線最高点の標高874mまでを一気に駆け上り、そこから箱根神社大鳥居までは下り。カーブもきついコースを走るのは3年生の辻野恭哉君。4区富安君から襷を受け取った辻野君は順位を1つ上げ、過酷なコースを走ってきた疲れも見せず区間9位、総合順位13位で青空の広がる芦ノ湖のゴールテープに飛び込んでいきました。

荒井 義一、かおる (4年 父母)



昨年のタイムを0:08上げて58:01という新記録を樹立。小田原中継所には崩れるよう駆け込む選手が多い中、襷を繋いだ彼は走ってきたコース、沿道の人々に向かってしっかりお辞儀、その姿に人間力の高さを感じました。まさに山下りの神ですね。

荒井 義一、かおる (4年 父母)



7区

二宮

7区二宮ポイントは、6区6人抜き秋山清仁君からタスキを受けた3年の城越勇星君。地域色豊かな沿道の大応援の中、小さなアップダウンのコースをしっかりと捉え、シード権獲得に向け、快調に駆け抜けて行きました。

中村 光代 (4年 母)

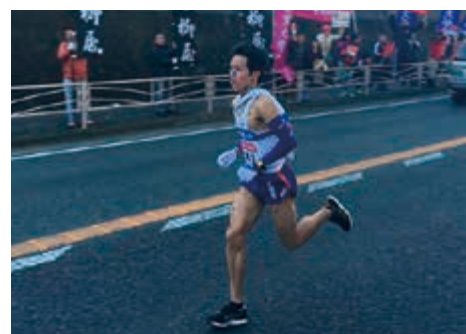
6区

芦ノ湖

秋山君の走りに期待しながら夜が明けきらぬ道を息を白くしながら芦ノ湖へ向かいました。



途中、応援団の皆さんから大きなパワーをもらい、高まる緊張を胸にスタート地点へ。昨日同様最高のお天気に恵まれる中、大会を知らせる花火が打ち上げられ順番に選手コール。各校緊張の面持ちでスタートラインに着いた秋山清仁君。



8区

戸塚

住宅街の中にある戸塚の応援ポイントには、通過予定時刻の2時間前から応援のために人が集まってきていました。のぼり旗を組み立てていると日体大OG、OBの保護者の方が一緒にお手伝いしてくださり、だんだん盛り上がってきます。沿道の方々ものぼり旗を持ってくださり、速報を聞きながら今か今かと中川翔太選手が来るのを待ちました。

豆粒の大きさだった中川選手がどんどん大きくなり、若干苦しそうな表情ながらも、あっという間に走り去っていきました。右手にぐるぐると襷を巻きつけて走っていく中川選手



の背中に、最後まで声を限りに応援しました。しっかり握られた襷に、チームの絆も感じました。来年も必ず応援に行こうと思いました。

森 康子 (2年 母)



9区

横浜駅そごう付近

花の2区を逆走する9区では期待の2年生室伏穂高選手をまだかまだかと待ち構えていると、周囲が騒がしくなり「キター」と言う声から「頑張れ!頑張れ!室伏」という声援に変わり、一瞬の風のように室伏選手が走り去って行きました。間近で見た室伏選手の額にはたくさんの汗。2度目の箱根駅伝とあってどこか遅く感じられました。

紺谷 笑子 (1年 母)

朝9時半、横浜駅そごう付近で初めて箱根駅伝応援をしました。勝手が分からず不安に思いながら1年生の保護者4名で金港橋に着くと、保護者会のOB・OGの方々のがのぼりを準備して下さっていました。また毎年日体大ポイントで一緒に応援してくださる常連の方も数名いらして心強く感じました。道路の交通規制が始まり、「来た〜!」「頑張れ〜」の声援の中、室伏選手は9位であっという間に走り抜けて行きました。

選手が近づくにつれて高まる一体感と盛り上がりはテレビ観戦とはまた違った感動でした。

小林 恭子 (1年 母)



10区

田町

日体大の小野木選手は田町の地点ではすぐ後方の東海大の選手がぴったりと着いて走行していました。毎年この箱根駅伝には本当に色々ドラマがあります。脱水症状で倒れるんじゃないかしら…とにかくタスキを繋げないと…などと自分の息子と同じくらいの選手が走っているかと思うと、目頭が熱くなります。実際目にするほどの大学の選手達も応援したくなり、最後の選手が通過するまで声援を送り続けました。



志村 朋子 (3年 母)

京急蒲田駅前

京急蒲田駅前は日体大小野木君、東海大と9位を並走。すぐ後には帝京大が…。

シード権がかかる熾烈な闘いになっていると思っていると、どこからともなく聞こえてきました。自分の大学はもちろん応援するけど、目の前を走って行く選手には皆「がんばれ!」と声が出てしまう。これも箱根駅伝の魅力ですね。

小山内 禮子 (3年 母)



日本体育大学神奈川県保護者会会則

総 則

(事務局)

第1条 本会は日本体育大学神奈川県保護者会と称し、事務局を神奈川県保護者会会長宅に置く。

(目的)

第2条 本会は会員相互の融和、親睦と緊密な連絡を計り、保護者会本部と協力し、学生の健全なる育成を計り、大学と会員のリアルタイム双方向通信（大学からの現況や就職、クラブ活動等、会員からの質問、意見、要望等）のパイプ役となり大学に最大限の協力をし、支援していくことを目的とする。

(活動)

第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 保護者会本部と密接な連絡を取り、各支部との活動情報交換をする。
- (2) 学業に関する年間計画及び学生生活一般に関する情報交換。
- (3) 進路及び研究修養に関する支援。
- (4) その他必要な活動を行う。

(会員)

第4条 本会の会員は、神奈川県在住の保護者又はこれに代わる者（以下保護者という）をもって構成する。

役 員

第5条 本会は、原則として次の役員を置く。

会 長 1名
副会長 3名
書 記 4名
総 務 4名
広 報 若干名
会 計 4名
監 査 2名

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括し、会議の議長になる。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長不在のときは代理を務める。
- (3) 書記は議事を正確に記録し、各種の会議に報告する。
- (4) 総務は会議の会場手配及び懇親会の手配を担当する。
- (5) 広報は大学、保護者会本部、各支部からの情報の収集及び会報・その他の発行を担当する。
- (6) 会計は本会の会計事務をつかさどり、定例総会に会計監査の結果を報告する。
- (7) 監査は随時会計の状態を監査し、定例総会に会計監査の結果を報告する。

(選任)

第6条

- (1) 役員は定例総会において保護者の中から選出する。
- (2) 会長は役員の中から役員会で選出する。（原則として卒業年の保護者）
- (3) 副会長、書記、総務、広報、会計、及び監査は役員会で決定する。
- (4) 同窓生は役員の3分の1以上を占めず、なお、会長にはならない。

(任期)

第7条

- (1) 役員は任期は原則として1年とし、学生の規定在籍期間を越えない範囲で再任を妨げないものとする。
- (2) 役員は任期は、定例総会終了後引き継ぎを完了するまでとし、会の運営が円満に行われるよう協力するものとする。

顧 問

第8条 本会に顧問を置くことができる。

- (1) 顧問は会長が役員会に諮って委嘱する。
- (2) 顧問は原則として会長経験者とする。

総 会

第9条 総会は定例総会、臨時総会とし、会長が召集する。

定例総会は年1回開き、役員を選出、予算、決算、活動その他、重要事項を審する。ただし、臨時総会は会長が必要と認めるとき、又は会員の半数以上が会長に要望したとき、臨時に開催することができる。

(役員会)

第10条 会長が必要のあるときは随時役員会を開き、会務を審議決定する。

役員会は会長、副会長、書記、総務、広報、会計、監査をもって構成する。

第11条 総会及び役員会の議決は出席者の過半数の同意を得るものとする。

会 計

第12条 本会の経費は本部よりの支部活動補助費、寄付金その他の収入を充てる。

第13条 会計年度は4月1日から翌年の3月31日までとする。

細 則

第14条 この会則に定めるものの他、定例総会開催時期等必要事項は役員会で決定する。

第15条 諸般の事情により定例総会開催が不可能と役員会が判断した場合は、役員会を定例総会に代わって開催できるものとし、議決事項を有効とする。

この場合、決算報告等は会報誌等に掲載し報告するものとする。

第16条 会則を変更する場合は、役員会の議を経て決定する。

付 則

1. この会則は、平成7年4月1日から施行する。
2. 一部改正したこの会則は、平成9年4月1日から施行する。
3. 一部改正したこの会則は、平成10年4月1日から施行する。
4. 一部改正したこの会則は、平成11年4月1日から施行する。
5. 一部改正したこの会則は、平成14年4月1日から施行する。
6. 一部改正したこの会則は、平成17年4月1日から施行する。
7. 一部改正したこの会則は、平成28年4月1日から施行する。

(単位：円)

(単位：円)

平成 27 年度決算報告書		
項目	収入	支出
繰越金	142,132	
支部活動補助費(27年度1165名)	1,332,000	
参加費収入等	21,000	
雑収入(預金利子)	103	
総会・懇親会費		111,000
活動費		268,556
会議費		3,120
通信費		222,262
印刷・事務費		421,667
雑費		3,672
予備費		0
諸費支払合計		1,030,277
次年度繰越金		464,958
合計	1,495,235	1,495,235

平成 28 年度予算		
項目	収入	支出
繰越金	464,958	
支部活動補助費	1,351,200	
参加費収入等	14,000	
雑収入	103	
総会・懇親会費		200,000
活動費		450,000
会議費		20,000
通信費		500,000
印刷・事務費		400,000
雑費		5,000
予備費		255,261
諸費支払合計		1,830,261
次年度繰越金		
合計	1,830,261	1,830,261

平成 28 年度神奈川県保護者会役員



●役員	柳 堀 佳子	志村 朋子	森 方之
中村 光代	岡田 佳枝	鈴木 秀隆	森 康子
森開 恵子	飯田 和美	赤羽 英雄	扶間 明美
小高 佐多子	上島 紀美子	赤羽 典子	清水 正子
荒井 義一	日下石 潤一	徳田 典子	鈴木 恭子
荒井 かおる	日下石 里佳	石山 隆行	遠藤 久次
久保 香緒利	唐川 和彦	石山 洋実	遠藤 裕美
増田 ひろみ	唐川 正子	荏原 久美子	原 美苗
藤木 芳実	倉橋 多起子	草津 千歳	菊池 美香子
鈴木 智恵	倉橋 博之	白木 浩子	立石 雅子
坂本 千佳子	小山内 禮子	根上 尚子	横須賀 吉美

後編 集記

入学した年に1年間だけのつもりが、4年間あっという間でした。子供の大学でこんなに大勢の保護者の方がたと一緒に活動するとは想像もしていませんでしたが、楽しい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

おかげさまで今年度の会報誌も記事がたくさん集まり、無事に発行することができました。役員の方々が協力ありがとうございました。また新年度も様々な競技や活動に参加する学生たちを応援していけるよう保護者会は役員を中心に活動して参ります。生徒数のとても多い神奈川県において保護者の皆さまのご協力無しには運営はできません。皆さまのイベントや役員会への積極的な参加を期待しております。久保 香緒利 (4年)

保護者会活動事業報告

平成28年	6月18日	役員会(総会打合せ)
	7月9日	健志台キャンパス見学会 ・総会・講演会・懇親会
	7月23日	第1回役員会
	9月10日	第2回役員会
	10月1日	関東ブロック代表者会議
	10月15日	第3回役員会
	11月4～6日	第50回日体フェスティバル2016
	11月5,6日	全国支部会長連絡協議会
	12月10日	神奈川県同窓会主催「就職セミナー」
	12月17日	第4回役員会・講演会 ・世田谷キャンパス見学会・懇親会
平成29年	1月2,3日	第93回東京箱根間往復大学駅伝応援
	1月14日	第5回役員会
	2月4日	役員代表者会議
	3月4日	第6回役員会
	3月下旬	平成28年度会報誌発行



日本体育大学保護者会

<http://www.nssu-apg.jp/>

全国の保護者会支部から活動報告が寄せられます。

日体大 <http://www.nittai.ac.jp/> からリンクされています。